

宇都宮民報

—発行—
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
Tel.634-8722



1層・第2層 推進協議会
(240万円)

ここに注目!!

新年度の暮らしと市政

一般会計の予算規模は、約2218億円で過去最大

2018年度当初予算(素案)の概要が明らかにされました。

過去最大の予算となつていますが、歳入で見ると市税収入は約1%、約8億円の減。増収の主な要因は、市街地開発組合残余財産収入59億円増、LRT補助金28億円増、建設事業債(ごみ処理施設等)75億円増などです。決して、景気が良くなつて、歳入が増えたわけではないと言えます。

LRTには
144億9千万円投入



- * JR宇都宮駅東側の整備
- * 市民理解の促進(常設型オープンハウスの運営、LRT市民見学会の実施など)
- * JR宇都宮西側における事業化検討調査の実施

「宇都宮市LRT整備基金」の設置
約59億7000万円

* 市街地開発組合の解散に伴う財政調整基金の本市分を原資とする基金

地域包括ケアシステム
構築の推進
総額19億8000万円

昨年からはじめた総合事業にほかに、次のような項目が新規拡充する事業として挙げられています。

- * 医療・介護従事者向け相談窓口の設置(1270万円)
- * 医療・介護連携センター(1か所)(990万円)
- * 支援ステーション(市内5ブロック)
- * 訪問介護ステーション開設に対する助成制度の創設
- * 生活支援コーディネーターの配置(700万円)
- * 認知症初期集中支援チームの設置(370万円)
- * 地域包括ケアシステム第

乳がん検診に
超音波検査の導入

* 触診とマンモグラフィに加え、超音波検査も選択できる。乳腺組織の発達した40歳以下の人や高濃度乳房の人に有効といわれており、県内でもすでにほとんどの自治体で導入済。

小中学校の
トイレの洋式化の推進

* H29年度末約42.6%の進捗。新年度は6校を予定。

小中学校への
タブレット型パソコン
の計画的導入

* H29年度末までに32校に導入済み。新年度11校への導入予定。

有害鳥獣対策
2900万

* ハクビシンによる被害対策の強化など

(注) 数字の入っていない施策については、現時点では詳細が明らかにされません。

清原さきがけ号

地域で支え合って10周年

宇都宮市内で、地域内交通運行第1号となつた「清原さきがけ号」は、2008年1月15日から、試験運転を開始。これまでにダイヤ、運行ルートの見直しなどを経て、今年運行開始から10年を迎えました。

今では、地域内交通は市内13ルートで運行しており、高齢化社会の進展の中で、住民の足として不可欠な公共交通となっています。

1月27日、佐藤市長を迎え、地域内交通運営協議会や自治会など地元関係者のみなさんが集い、記念式典が行われました。

清原さきがけ号運営協議会会長の中村明さんは、これまでの苦労話も織り交ぜながらこの10年を振り返りかえり感慨深くあいさつを述べました。

また、地元議員として参加した福田くみ子議員は、「当時、全国に先駆けてデマンド型の乗り合

いタクシーを導入した福島県の小高町(現・南相馬市)を視察し、このような公共交通の導入を求めて市長に質問をしたことを思い出します。新しい事業を他に先駆けて始めることは、様々な御苦労も多かったことと思います。10年を経て制度の矛盾点もできてきているので、ご意見いただきながら更に使いやすい制度へと育てていきたい。」と、関係者のみなさんを労い、決意を述べました。



没後30年 鈴木賢二展

昭和の人と時代を描く——

プロレタリア美術運動から戦後版画運動まで

県立美術館で
3月21日まで

ぜひあなたも鈴木賢二展へ



県立美術館は、足利銀行本店西側にあります

いま、栃木県立美術館で鈴木賢二展が行われています。

2月1日、同展を訪れた荒川つねお市議は「是非とも、一人でも多くの方に同展を鑑賞してほしい」と案内を広げています。

美術館パンフレットは「市井の人々を生き生きと描いた鈴木賢二（1906～1987）は、版画家として、彫刻家として、昭和という時代を駆け抜けました。その優れた造形表現は、戦前のプロレタリア美術運動とかかわった漫画やスケッチ

手から、戦後の北関東の版画運動まで、多彩に展開されました。ときに時代の波に翻弄されながら、生涯にわたって、農村に生きる人々や都市の労働者たち、そして子どもたちに愛情豊かな眼差しを向け続けた美術家です。本展は、鈴木賢二版画館 如輪房の全面的な協力を得て、版画、彫刻、資料など約300点で構成し、栃木市ゆかりの美術家の全貌を回顧するものです。」と紹介しています。

荒川議員は、「30代に縁あって鈴木賢二さんの多くの作品に出会い、感銘を受けた一人です。とりわけ「花」や風物詩として描いた「花売り」「雪外売り」、今回の展示にはありませんでしたが「風鈴屋」「朝顔売り」などや、展示された彫刻の部では、戦前の治安維持法改正の採択に反対し、刺殺された労農党の山本宣治代議士のデスマスクは強烈でした。」と語りました。

北西地域から市議会議員

—宝木・城山後援会が新年会—

なんとしても



あいさつしているのは天谷美恵子さん

日本共産党宝木・城山地域後援会（高橋秀雄会長）・宝木地域女性後援会は、2月3日、共催による「新年会」を開きました。

今年は、選挙はない年ですが、来年には県議選・市議選・参院選が行われます。

つどいでは県議選必勝と市議会議員選挙では、市議会交渉会派となる三議席獲得を目指して、北西地域から16年ぶりの議席復活への期待と決意が盛り上がりました。

野村県議、荒川・福田両市議も出席。議会報告などを行いました。

工藤浩喜さんが腕をふるったイモ煮やギョウザなどを囲んで歓談しました。

日本共産党宇都宮市議員団
定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他何でも...

午後2～4時

◇日時 3月10日(出)

4月14日(出)

◇会場 宇都宮市総合コミュニティセンター

◇連絡先 日中 TEL632-2622 (市議員団室)
土・日・夜間 TEL634-8722 (市議員会)

相談ご希望の方よできるだけ事前ご連絡をお願いします。
秘密厳守します。弁護士が協力します。

壬生町議選が、今年3月20日告示、25日投票で行われます。

たなべ明男さんは、2年4カ月前に貴子夫人の実家である壬生町に転居、活動しています。

たなべさんは、学生時代から情熱をもって政治活動・市民運動に参加してきた経験豊富な即戦力の政治家です。今回勇退する小貫さとし議員からバトンタッチができますよう、皆さんのご支援を宜しくお願いいたします。

連絡先 0282-82-3907



出雲市生まれ、63歳
壬生町上田在住
壬生町政策委員長

壬生町議選に

たなべ明男さん